

蕨 広報WARABI 9

2010/平成22年
わらび・708

- 平成22年9月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 8月1日現在人口：71,956人 前月比 -60人
男 36,754人 女 35,202人
世帯数：35,766
人口密度：14,109人/km²



左から松倉団員、唐澤団員、南雲団員

蕨市初の女性消防団員3人が 防災演習でその雄姿を初披露

今年4月に女性消防団員が誕生しました。第一分団に配属された3人は先月22日、東小学校校庭で開催した総合防災演習で他の団員とともに放水訓練に参加。本番しながらに真剣に取り組むその姿から、「自分たちのまちは自分たちで守る」その思いが伝わってきます。

———目 次———

- わらび地域力発揮プラン… 2
- 高齢者特集…………… 4
- リポートそこが知りたい… 8
- このまちに暮らして…… 9
- 親と子のニュースの小窓…10
- わが家のアイドル…………11
- 優しさの「環境行動」……11
- 輝いていま ひと……………12

推進項目一覧（全34項目）			
更なる地域力の創造	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	○地域社会のきずなを深めるコミュニティ活動
			「安全・安心・きれいなまちづくり」活動に対するポイント制度の導入
			公園を核にした「花いっぱい運動」の展開
			○NPO・ボランティア団体等と築く新たな協働関係
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	協働事業提案制度の創設
			コミュニティビジネス立ち上げの支援
			○みんなの参加で市民活動をはぐくむ環境
			市民活動サポートセンター（仮称）の設置
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	市民参画・協働を推進する条例の制定
			市民活動基金の創設
			まちの魅力の発信
			○市民と心通わせ、市民と共に行動する職員
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	市民への職員宣言
			人材育成基本方針の策定
			職員に対する市民評価の実施
			職員提案制度を活用した業務改善運動の展開
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	人材育成の機会の充実
			市民と協働する職員の育成
			有用な人材の確保
			職員の意欲向上を図る勤務評価
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	市長との対話による職員意識の活性化
			○やる気みなぎる少数精鋭の市役所
			簡素で機動力のある組織の構築
			少数精鋭を基本とした職員の定員管理
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	目標を明確にした業務管理を徹底する部課長方針の作成
			公務員制度改革に対応した人事管理の見直し
			○計画的で透明性の高い行財政
			財政運営方針の公表
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	新たな公会計制度の整備
			公共施設の保全と再整備・再配置
			○多角的な手段で確保を進める財源
			市税等市債権回収対策の強化
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	広告事業の推進
			市有財産等の売却と有効活用
			ふるさと納税（寄附）制度の活用
			補助金制度の活用
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	○選択と集中で市民ニーズを捉える行政サービス
			行政評価に基づいた事務事業の積極的な見直し
			大規模事業の見直し
			市民との協働による事業実施の推進
職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	職員の知恵と力の発揮	外郭団体の見直し
			他の会計への支出の見直し

※プランは各公民館、図書館、市役所 1 階市民活動推進室または市ホームページで御覧になれます

町会をはじめとするさまざまな市民の皆さんの活動によって生み出された地域力です。地方分権が進むなか、市民の皆さんの暮らしに最も身近な自治体のまちづくりは、行政だけではなくそこに住む皆さんの力を含めた地域の総力「地域力」が問われる時代になっています。

そこで今回策定したプランは、蕨市の優れた地域力を生かし、これまで以上に市民の皆さんと行政が対等のパートナーとして協働し、いっしょにまちづくりを進めていくための指針となるものです。

プランの柱は3つ。その中心となるのが「更なる地域力の創造」であり、これを実現する柱として、市民のために力を発揮する職員を育成する「職員の知恵と力の発揮」、健全で安定的な行財政を持続させる「自律した行財政運営」を掲げ、具体的にはこれら3つの柱に沿って推進項目を位置付けて実施していきます。

住みよい蕨へ34項目

○「安全・安心・きれいなまちづくり」活動に対するポイント制度の導入／町会などが



防災演習に参加する皆さん(東小学校)

行う清掃活動や防災訓練など「安全・安心・きれいなまちづくり」活動の参加者に、市内商店での買い物のほか、公共施設で利用できるポイント差を差上げます。これは、地域活動への参加を促すと同時に、商店街の活性化へ貢献するもので、商店街が実施するポイント事業と連携して行います。

○公園を核にした花いっぱい運動の展開／生ごみやエコキャップを回収する、リサイクル活動にご協力いただいた人に花苗をお配りします。これにより、公園の自主管理活動などと連携して市内に花を増やし、憩いの空間を広げていくほか、地域活動を更に促

進しようというものです。

○協働事業提案制度の創設／子育てや環境問題など、さまざまなニーズや地域の課題に対応をするため、現在市が行っている事業や市民の皆さんが新たに行う公益的な事業などについて、提案をいただき、市との役割分担の下、新たに事業を展開していきます。

「更なる地域力の創造」では、市民活動の情報発信や支援の拠点となる市民活動サポートセンター（仮称）の設置、市民活動基金の創設なども進めていきます。

このほか「職員の知恵と力の発揮」では、市民の皆さんに向けた職員の行動姿勢の宣言や人材育成基本方針の策定など、市民の皆さんと心を通わせともに行動する職員を育成するとともに、やる気みなぎる少数精鋭の市役所を目指します。また、「自律した行財政運営」では、計画的で透明性の高い行財政運営を基本に、広告事業の推進や債権回収の強化など財源の確保と、徹底した事務事業の見直しによる歳出の削減を進めます。

問い合わせ先 政策企画室（☎433・7698）

特集：わらび地域力発揮プラン



花壇の手入れや清掃活動に取り組む南町一丁目西町町会の皆さん(あけぼの公園)

わらび地域力発揮プラン策定

協働による都市経営を目指して

市では、これまで以上に市民の皆さんと行政が協力することで、優れた地域力とまちの魅力を更に高めていこうと、先月、「わらび地域力発揮プラン」を策定しました。行政改革大綱としても位置付けているこのプランは、今年度から4年計画で、「更なる地域力の創造」「職員の知恵と力の発揮」「自律した行財政運営」の3つの柱に沿って推進していきます。今月は、このプランの主な内容をご紹介します。

地域力はみんなの力

「地域力って何?」。具体的な例で皆さんの身近にある公園の管理をみてみましょう。公園を誰もが気持ちよく安心して利用できる場所にしておくためには、さまざまな管理の仕事が必要です。その中の清掃や花壇の手入れなどについては、現在、多くの公園で市民の自主管理団体の皆さんが行っています。

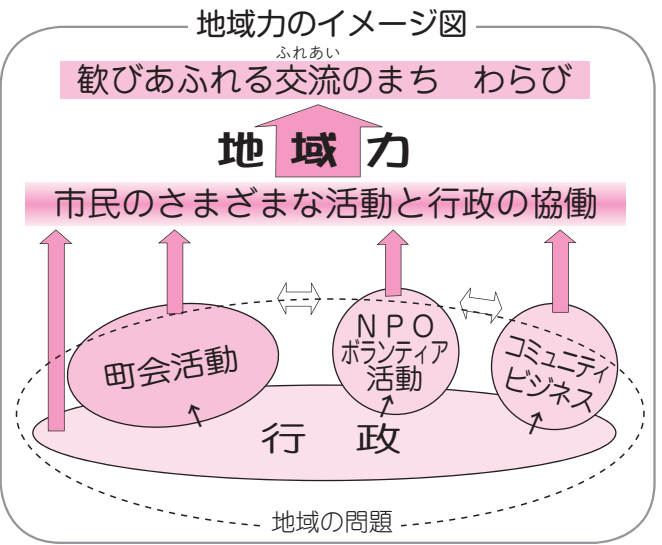
これに対して市は、清掃用具の購入費を助成したり、自

主管理団体ではできない植木の剪定や遊具の修理などを行ったりして、市民と行政がそれぞれの仕事を担うことで、公園の環境が保たれているのです。

こうした取り組みは、さまざまな分野で行われていて、「地域力」とは、市民の皆さんが、自ら暮らす地域をよりよくするためにいきいきと活動し、行政はその活動をしっかりと支えていく。こうしてそれぞれが役割を果たし協力することで、地域で起きるさま

市民と行政で協働を

蕨市ではこれまでも、全国に先駆けて制定した「まちづくり条例」による各地区の整備や市民公園造りなど、自分たちが住むまちは自分たちが考えようと、市民の皆さんの参加によって市民と行政が一体となったまちづくりを進めてきています。先の公園管理の例も含め、その一つが、蕨市で培われてきた、



の人が、市内の民間賃貸住宅を借りるときに保証人を確保できず、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合に、初回保証料の2分の1（3万円まで）を助成します。

●**民間賃貸住宅家賃助成**／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が民間の賃貸住宅に住み、①月額1万円以上3万円未満の家賃を支払っている場合は、月額6000円、②月額3万円以上6万円以下の家賃を支払っている場合は、月額1万円を助成します。

●**介護予防のための住宅改修費を助成**／手すりの取り付けや段差解消、床材の変更、扉や便器の取り替えなどの改修。対象①次の①～③全てに該当する人 ①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険制度で要介護・要支援に該当しない人 ③世帯全員が市民税非課税 助成額①改修費用の3分の2以内で上限は10万円

●**社会福祉法人等利用者負担軽減助成**／介護サービスを利用中の市民税非課税世帯で生計が困難な人（条件あり）に利用者負担の一部を軽減します。

在宅でのサービス

●**寝具乾燥サービス**／65歳以上の市民税非課税世帯の人で、寝具類の乾燥や消毒などをすることが困難な独り暮らしの高齢者、または高齢者世帯に、毎月1回（11月～3月は月2回）、寝具乾燥車を派遣します。ただし、寝具の洗濯は年1回となります。

●**配食サービス**／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食400円で、温かい夕食をお届けします。

●**訪問理美容サービス**／介護保険の要介護4か5の認定を受けた寝たきりの人に、自宅で利用できる割引券を差し上げます。

生活用具の給付・貸与

●**日常生活用具購入費の補助**／日常生活で火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の人に、購入費の一部を全額を補助します。所得税非課税の人は自己負担なし。

●**歩行補助づえがもらえます**／歩行に常時づえが必要な65歳以上の人

●**紙おむつがもらえます**／65歳以上の人で常時おむつを必要と医師が認める人か、寝たきりで常時おむつが必要な人

●**福祉連絡システム**／65歳以上で体が弱く、独り暮らしの人のお宅に、受信センターと直結した専用の機器を設置し、緊急通報によるホームヘルパーの派遣や救急車の要請、相談などのサービスが受けられます。

充実した毎日を

●**老人福祉センター**／①松原会館（錦町3丁目）と②けやき荘（塚越5丁目）があります。対象①市内在住の60歳以上の人 健康体操や俳句などの講座で教養を広げながら、友達づくりもできます。問い合わせ①同館（☎433・6542） ②介護保険室（☎433・7756）

●**老人憩いの家**／交流プラザさくら内の「みつわ苑」（南町2丁目）は、60歳以上の人が利用できます。2階の和室で囲碁・将棋が楽しめる（午後1時～4時半）ほか、さまざまな催しも開かれています。問い合わせ①交流プラザさくら（☎432・7271）

●**高齢者クラブ**／おおむね60歳以上の人が入会できます。市内には28のクラブがあり、地域でさまざまな活動をしています。入会是最寄りのクラブへお問い合わせください。

介護予防・健康

●**地域包括支援センター**／高齢者の皆さんができるだけ要介護状態にならないようにするための介護予防や、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などが中心となり、介護・福祉医療・権利擁護などの支援を行います。業務内容①総合相談・支援、権利擁護、介護予防ケアマネジメントなど

▼**生活機能検査（無料）**／対象①はつらつ介護予防健診基本チェックリストの結果により対象となった人 受診期間①10月31日まで ところ①指定医療機関（詳しくはお配りした受診券を御覧ください）

▼**実践認知症予防講座**／脳内活性プログラム／だれでもできて笑いたっぷり／とき①10月21日～11月11日 毎週木曜日 午後1時半 中央公民館 対象①65歳以上の人 30人 詳細①同センター（☎434・6721）

●**マッサージプレゼント**

とき①6日（月） 午前10時（午前9時から整理券を配布）内容①麻市視覚障害者協会のマッサージ師の皆さんがマッサージを実施 対象①市内在住の60歳以上の人 先着30人 無料 ところ①問い合わせ①松原会館（☎443・6542）

●**趣味の高齢者作品展**

とき①15日～20日の正午まで 中央公民館 60歳以上の皆さんが作成した書道や絵画、写真などを多数展示。詳細①介護保険室（☎433・7756）

●**塚越プラチナ学園**

仲間づくりと学習の場です。とき①第1・3月曜日 午後1時半～3時 ところ①老人福祉センターけやき荘 対象①65歳以上の人 参加費①年間1500円 申し込み①東公民館にある申込書に参加費を添えて同館（☎442・4052）

■チャドクガに注意／ツバキ・サザンカ・お茶などの木に発生 幼虫の毒針毛に触れると皮膚炎にご注意を 詳細＝川口保健所（☎262・6111）

高齢者特集①

ご利用ください 福祉事業・制度



松原会館趣味講座「フラダンス入門」の皆さん

市内には65歳以上のかたが、8月1日現在で人口の20.25％に当たります。高齢社会が進むなか、市では、皆さんが元気に暮らせるよう各種事業を行っています。そこで今回は、4、5ページで高齢者福祉に関する事業や制度をお伝えするほか、続く6、7ページでは、高齢者の交流と生きがいつくりの場「シルバーワークプラザ」をご紹介します。

事業・制度の問い合わせ
介護保険室（☎433・7756）

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●**敬老祝金**／9月1日現在で、麻市に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人にお祝い金をお贈りします。

●**福祉入浴サービス**／65歳以上で自宅にお風呂のない人か、70歳以上で市民税非課税世帯の人に毎月4回分（7・8月は6回分）の公衆浴場の入浴券（1000円の自己負担あり）を差し上げます。

●**福祉理美容サービス**／70歳以上で市民税非課税世帯の人に年5回分、理美容の割引券を差し上げます。

●**徘徊高齢者等家族支援サービス**／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯することで、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。

●**介護サービス利用料軽減助成**／居宅及び地域密着型の介護（予防）サービスをご利用の

市民税非課税世帯の人に、利用者負担の一部を助成します。

●**家族介護慰労金**／介護保険の要介護が4か5で、介護サービスを利用している人にお祝い金をお贈りします。

●**在宅要介護高齢者手当**／在宅で要介護度が重い低所得の高齢者に、月額5000円を支給します。対象①介護保険被保険者で、市内に住所があり、次の要件を全て満たす人 ①65歳以上、②施設に入所していない、③介護保険の要介護度が4又は5、④介護保険の保険料段階が第3段階以下（世帯全員が市民税非課税）、⑤生活保護を受けていない、⑥在宅重度障害者手当を受給していない人

●**老人居室整備資金**／60歳以上の人と同居しているか、これから同居しようとする人が、高齢者専用の居室を備えた住宅を建築する際の必要な資金融資を斡旋し、利子を全額助成します。

●**民間賃貸住宅入居保証料助成**／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯

お出かけください

お年寄りを敬う会



とき①18日（土） 午前の部（午前9時半～11時半）／錦町・南町全地区・中央1、2、6、7丁目地区 午後の部（午後2時半～4時半）／塚越・北町・中央3、4、5丁目地区

ところ①市民会館 対象①77歳以上の人（昭和8年9月30日以前に生まれた人） 内容①式典（長寿者表彰、お祝いの言葉など）、市内小学生による敬老作文の朗読、ひかり幼稚園の合奏や塚越5丁目おはやしの会の演舞など 詳細①介護保険室（☎433・7756）

■無資格者の施術に注意／あん摩・マッサージ・指圧・はり・きゅうなどは資格のある施術者にかかりましょう 詳細＝川口保健所（☎262・6111）



▲縫い物も共同作業。役割は長年作業する内、自然と決まったとか…



▲場所は「錦町2丁目第2住宅」の1階



高齢者特集②

シルバーワークプラザ

—そこにあるのは仲間と生きがい—

機まつりや宿場まつりなどで、さまざまな木工製品や座布団などの縫い物が販売されているのを見かけたことはありませんか。手作りの優しいぬくもりが好評のこの製品。作っているのは蕨市シルバー人材センターの会員の皆さんです。すてきな製品を生み出す工房は、錦町2丁目のシルバーワークプラザ。そこでは真剣なまなざしで作業に打ち込む皆さんの姿がありました。こちらに通っているのは平均年齢75歳の男女15人。物づくりの魅力を、「みんなで協力して1つの製品が出来たときの達成感がたまらない」と語ります。また、作業の合間の一服では、皆さん和気あいあい。笑顔が絶えません。気の合う仲間と、物づくりに没頭する日々。今日もプラザからは、笑い声と小気味よい作業音が聞こえてきます。



▲一針一針、心をこめて

◀プラザの座布団は綿がたっぷい煎餅布団とは違います

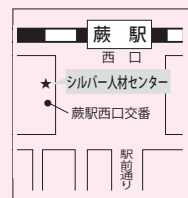


▶木のぬくもりが感じられる木工製品に、訪れた皆さんも興味津々(機まつり)

シルバー人材センターに登録しませんか

高齢者の皆さんの経験や技術、やる気を、就業を通して地域に生かしてみませんか。
対象＝健康で働く意欲のあるおおむね60歳以上の人 会員制。
主な仕事＝自転車管理、清掃、公共施設の管理ほか、庭木の剪定、簡単な大工仕事など。皆さんの力が地域で生かせる仕事をセンターが請け負い、会員の皆さんに提供します。

詳細＝蕨市シルバー人材センター



月曜日～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前8時半～午後5時
中央1-30-2
☎433-0962



▲「皆さん、お茶にしませんか」。誰かのそんな一言で始まる休憩時間。気心知れた仲間との、この作業の合間の語らいが至福のときです。作業中の真剣な表情とは対照的に、皆さん、童心に帰ったように笑顔がはじけます。



仲間との共同作業で
1つの製品が生まれる





ミカエル・ニルソンさん

スウェーデン
北町2丁目・25歳

この
まちに
暮らして

語学の先生を目指して、日本語学校に通うニルソンさんは、今年4月、スウェーデン南部の学園都市・ルンドから来日しました。蕨の印象を聞くと、「静かな住宅街の中に歴史的文化財が残っていて、故郷と似ていますね」とニルソンさん。なかでも、

日課のジョギングで立ち寄る市民公園は、自然の中でリラックスできるとお気に入りです。そんなニルソンさんは、日本の文化に触れようと、この夏、浴衣を購入しました。「来年の機まつりは、浴衣で楽しみたい」と笑顔で話してくれました。

この数な～に 180席

市民の皆さん、新たな文化の発信地で、日頃の学びの成果を思う存分披露してみませんか。いよいよ10月、蕨駅西口駅前に公共公益施設くるるがオープンします。3階に開設される文化ホールは、定員180席と小規模ながら、舞台や音響、照明、ピアノなどの設備があり、演劇や音楽発表が行えるほか、135席分の椅子は電動式で簡単に収納でき、ここで社交ダンスやヨガなどを楽しむこともできます。申し込みは蕨市施設管理公社(☎445・7660)。利用希望日の7か月前から予約が可能です。

- ▼**楊名時(太極拳)** 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円 △浦島 24・5915 ▼
▼**南田基クラブ** 火曜日 午前10時 南公民館 無料 △井上・442・0259 ▼
▼**蕨中東カンフークラブ(中国武術)** 土曜日 午前10時 中央東小学校体育館 入会金3000円 月3000円
4歳以上 大人向けフィットネスも開催 △吉田・090・9812・6620 ▼
▼**わらびシニアパソコンクラブ** 第2・3火曜日 午後1時半 加藤文具店2階(中央東小学校隣) 月2000円 10月12日開講 初心者歓迎 パソコンレンタル応相談 △小熊・444・6992 ▼
▼**ダックス友の会(社交ダンス)** 月4回水曜日 午後6時半 東公民館 月2500円 初心者大歓迎 △高橋・441・5365 ▼
▼**笑美(話し方スクール)** 第1・3・5日曜日 午前9時45分 南公民館 月1500円 △鈴木・090・4063・7594 ▼
▼**蕨断酒会(酒害相談)** 7日 中央公民館 15日 南公民館 23日 旭町公民館 午後6時半 △岡田・441・3172 ▼
▼**アルコール依存症の自助活動** 月曜日 午後7時 中央公民館 △A・浦和・03・5957・3506 ▼

■12月1日から駐車監視員の活動地域が追加／従来の駅周辺に加え中央3丁目・4丁目の一部の巡回確認を追加 詳細＝蕨警察署(☎444・0110)

マスコットキャラクター
「センサスくん」



レポート そこが知りたい

〈69〉

平成22年国勢調査にご協力を

10月1日を調査期日として、全国一斉に行われる国勢調査。今月23日から30日まで、調査員が各ご家庭に調査票をお配りします。そこで今月はこれからの日本の未来を描いていくために重要な統計資料となる、国勢調査についてレポートします。

挙区の画定基準や議員定数の基準、地方交付税交付金の算定根拠など私たちの生活に影響がある重要な資料となります。また、現在の日本が直面している少子高齢化や雇用実態の変化などの課題に対する施策にも活用されます。

改善された調査方法

調査方法は、これまでに比べ、より個人情報に配慮して、皆さんが提出しやすいように改善されています。

まず、「封入提出方式の全面導入」です。これまで、調査員が調査票を回収する際に、記入漏れや誤りがないかなど、その場で内容を確認していました。今回は、記入後に皆さんに封をしていただき、調査員はそのまま

市町村へ提出することになりました。続いては、「郵送提出方式の導入」です。これは、個人情報への配慮に加え、共働きなどで昼間に家を空けていることが多いご家庭の皆さんが提出をしやすいするためです。記入後の調査票を、同封されている「郵送提出用封筒」を使い、郵送で提出することができま

す。また、これまでどおり調査員へ直接、手渡しする方法も選ぶことができます。今回の改善点からご理解いただけるように、調査には徹底した個人情報の管理を行います。例えば、国勢調査に従事する人は「統計法」で個人情報保護するための守秘義務が課せられ、罰則も規定されています。このほか、総務省に集めら



調査員は腕章と調査員証を携帯しています

れた調査票は、統計として使用された後に、最終的に溶解処分をします。このように、皆さんの個人情報に厳重に保護されますのでご安心ください。

提出は10月7日まで

実際の調査方法は、総務大臣から任命された調査員が今月23日から30日までの間に各ご家庭に調査票をお配りします。皆さんには、10月1日現在の内容を、同封されている「調査票の記入のしかた」を参考に記入していただき、10月7日までに郵送か、お伺いした調査員に手渡しする方法で提出をお願いします。なお、一定の期日までに調査票が提出されていないご家庭には、調査員や指導員などが実地調査をする場合もありますので、ご了承ください。

最終的に、私たちの身近な生活に反映される国勢調査。趣旨や重要性などをじゅうぶんにご理解いただき、ご協力をお願いします。

- ▼**フリージアダンスクラブ** パーティ 10月12日 午後1時 くるる3階文化ホール 600円 △柴田・441・3331 ▼
▼**西和クラブ(新舞踊)** 土曜日 午後2時 西公民館 入会金10000円 月20000円 有名歌謡曲で楽しく踊りませんか △守屋・443・7246 ▼
▼**わらびハーモニカクラブ** 水曜日 午後1時半 西公民館 入会金5000円 月20000円 △重田・433・7375 ▼
▼**ちびっこカンフー体験!!** 4日・11日 午前10時 中央東小学校体育館 無料 親子(4歳以上) △蕨中東カンフークラブ・吉田・090・9812・6620 ▼
▼**心の生涯学習セミナー** 14日・15日 午後7時 蕨商工会議所 10000円 △山内・433・3199 ▼
▼**不要になった乳幼児の服福祉・児童センターで「わくわくリサイクル」**を10月14日に開催 受付 24日 10月7日 ※サイズ別に袋に入れてお持ちください(靴下は新品のみ) △同センター・431・7300 ▼
▼**「譲ってください」** 掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ。

■屋外広告物適正化旬間／1日～10日 屋外広告物の適正な設置・管理にご協力 問い合わせ＝県さいたま県土整備事務所(☎048・861・2495)



市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。
今月は2日、10月は7日です。
時間は午後1時～5時を予定
しています。
ご希望のかたは秘書広報課
(☎433・7701)へ

昨年、市制施行50周年を迎えた蕨のために、蕨生まれ、蕨育ちでTHE ALFEEリーダーの高見沢俊彦さんがデザインしてくれたマスコットキャラクター、わらぶーが大人気です。

このデザインを基に市が先月、わらぶーのミニぬいぐるみを発売したところ、売り出しからわずか2時間程度で完売となりました。市役所は8時半開庁ですが、早い人は、

ほんと・エッセイ 34

幸せを呼ぶエンジェル
わらぶー大人気

市長 頼高英雄

朝5時半に来ていたそうです。

高見沢さんは、ミュージシャンとして全国で大活躍しており、また、昨年はアルフィー35周年というたいへん忙しいなか、わらぶーを完成させてくれました。そんな高見沢さんが、みんなが幸せになればと願いを込めデザインしたわらぶーが多くの人に愛されることはほんとうにうれしいことです。

今後、わらぶーTシャツを製作・販売するほか、ミニぬいぐるみの追加販売も検討しています。ぜひ、わらぶーが蕨市民の皆さんをはじめ、多くの人たちに愛され、皆さんが幸せになること、そして、わらぶーを通じて蕨の魅力の発信と活性化を進めていければと思っています。

「エンジェルわらぶー」の Tシャツ2種類販売決定



価格はいずれも1,000円（色は黒のみ）



サイズはいずれもSS(140㌘)、S、M、Lの4種類

THE ALFEEの高見沢俊彦さんがデザインしたマスコットキャラクター「エンジェルわらぶー」のTシャツ（上写真）を2種類販売します。

●販売／20日＝中央公民館 午前10時～午後3時
①200枚 ②500枚
21日から（平日のみ）＝市役所1階市民活動推進室
①200枚 ②300枚
※①②いずれも1人3枚まで 問い合わせ＝政策企画室（☎433・7698）



しゅん 俊ちゃん
(5か月)
つのだ 角田 聡さん
じゅん 淳子さんの
長男
南町4丁目

わが家のアイドル

—462—

「4人兄弟の末っ子の俊は、3人のお姉ちゃんたちが大好き。学校から帰ってくると、うれしそうに手足をばたばたさせています。俊が産まれてから家族で助け合うことが増え、団結力が強くなつたみたい。これから家族仲よく、俊にはたくましく育ってほしいですね」と母親の淳子さん。



優しさの「環境行動」

マイカップでごみ削減
蕨戸田衛生センター組合内のリサイクルフラスワ―センターでは、先月、持参したコップで飲料が購入できる、マイカップ型自動販売機を導入しま

した。紙コップを使わないことで、ごみの削減につながるが目的です。購入方法は、飲料の出口にマイカップを置き、専用ボタンを押すだけです。紙コップに比べて、20円安く、利用者の皆さんに好評。このような積み重ねを続けると、ごみの削減が進み、環境に優しい社会の実現へ近づくのかもしれない。マイカップに限らず、皆さんもマイバッグやマイ箸など、できることからごみ削減につながる取り組みに、ご協力をお願いします。

改修終えた蕨の浄水場 耐震化・水量確保で より安心な水道に

市では、より安全に水をお届けするために策定した「蕨市浄水場改修基本計画」の下で、一昨年6月の塚越浄水場に続き、先月、中央浄水場改修工事を終えました。そこで今月は、その概要について水道部維持管理課の南原逸朗課長にお話を伺いました。

親と子の ニュースの 小窓



24時間体制で水を管理しています

お母さん それにしても大きなタンクですね。
南原 直径25・9㍎、高さは最高地上11・3㍎で4560立方㍎の水が貯水できます。既存の配水池と合わせて8185立

ペットボトル947万本分の水確保

お母さん なぜ改修を？
南原 蕨市では、昭和33年から水道水の供給を始

めましたが、施設の老朽化で、現在の耐震基準を満たせないと診断されたからなんです。
ワラビ それで地上にタンクを造ったの？
南原 地下の配水池では、災害などの停電時に発電機でくみ上げなければならませんが、地上式にする

力ですぐに給水できる構造になったのです。
お母さん タンク自体は強化されたのですか。
南原 ええ。阪神淡路大震災級の地震にも耐えられる構造です。

お母さん そうなんです。水は日常生活に欠かせないライフラインですものね。安心しました。

方㍎の水が貯水できるようになりました。
ワラビ 塚越にも同じようなタンクがあるよね。
南原 それは塚越の浄水場のことですね。この中央浄水場の前に改修工

が終わりつつあります。塚越と中央の浄水場を合わせると、改修前より8450立方㍎多い、1万8945立方㍎の水をためておくことができるようになったのです。

ワラビ どのくらいの量かイメージが湧かないや。
南原 1人当たりの貯水量にすると約260㍎、2㍎のペットボトル約947万本分に相当します。

お母さん ずいぶんたくさんの方が確保できるようになりそうですね。
南原 はい。今後も配水管の整備などを進め、給水サービスの維持、向上を図っていきます。

ワラビ 勉強になったな。これからは安心して水を使えるね。
お母さん でもワラビ。使い過ぎはだめよ。
ワラビ はい。



中央浄水場南側に設置した地上式配水タンク

ひと 輝いています

トロンボーン奏者

加藤 直明 さん

10

月2日に開かれる、
「くるる」の開館記

念演奏会（お知らせ版8
「参考」）に出演予定の、
金管五重奏団「Buzz
Five」トロンボーン
担当の加藤直明さん（中
央3丁目・34歳）は、「蔵の
新たな文化の発信地で、そ
の第一歩に関われること
を誇りに思います」と意気
込みを語ってくれました。
Buzz Five だけ
でなく、ソロ活動や講習
会など、幅広く活躍して
いる加藤さんがトロンボ
ーンに出会ったのは、小
学5年生のとき。合奏ク

もっと広げたい
「音楽の裾野」



ラブの先生からの紹介で
した。スライドというU字
管が伸縮する様子にひと
めぼれ。「やりたい」と即
答しました。更に、中学入
学前の定期演奏会で、蔵
育ちのトロンボーン奏者
の音色に感動し、その先輩
の背中を追い続けました。
そして、東京芸術大学
を経て、プロの世界へ。
でも、半年以上、仕事が
ない時期もあり、悔し涙
を流しながら、ひたすら
練習に励んだそうです。
その成果か、数少ない出
演機会が確実に期待に応
える演奏をして、仕事の
依頼が増えるようになり
ました。もちろん今も変
わらず、練習の日々です。
そんな加藤さんが、
「自分の居場所を確認で
きる存在」と表現するB
uzz Fiveは、年末
まで、全国で46公演を行
います。換算すると、3
日に1公演という人気ぶ
り。「自分たちが奏でる
メロディを通して、多く
の人に音楽の楽しさや魅
力を知ってほしいです」
と加藤さん。その願いを
込めた音色で、聴く人の
心をつかんで離しません。

ぷらっと・わらび・小さな旅



わらびの野鳥・虫・草

クロベンケイガニ

7月27日、第一中学校
生徒によるボランティア
清掃の取材で緑川へ。そ
こで出会ったのは、クロ
ベンケイガニです。甲幅
4センチの小さなカニですが、
御覧のとおり、甲羅が岩
のようにゴツゴツしてい

て、武蔵坊弁慶をほうふ
つとさせることから、そ
の名が付けられました。
主に水辺に生息していま
すが、陸上生活にも適応
でき、乾燥した状態で約
80時間生き続けたとい
う実験データもあるよう
です。ただ、この日は暑か
ったせいか、すぐに水中
に飛び込んでいきました。

錦町2丁目の
蔵工業団地

ぷらっとわらび
西ルート26番目の
停留所「蔵工業団
地」で下車すると、
目の前にある蔵工
業団地。4500
平方メートルの敷地に金
型や機械部品の製
造・加工など、8つ
の企業が軒を連ね、
協同組合を組織し
ています。その協同
組合が先月、設立30
周年を迎えました。
30年前、首都圏
のベッドタウンと

して既に人口過密状態だ
った蔵市。工場が住宅や
商店と混在するなか、企
業経営は公害問題など厳
しい条件に直面し
ていました。

引き継がれても、各企業
では、当時と変わらず、こ
だわりを持って製品の製
造・加工を行っています。

蔵工業団地は、
そんな住工混在の
問題の解消と産業
基盤の安定を目的
に建設されたもの
です。当初は7つ
の企業で形成され、
初代経営者が、お
互いに企業努力を
重ね、物づくりを
行っていました。



蔵工業団地前を走るぷらっとわらび